



えばら連携だより



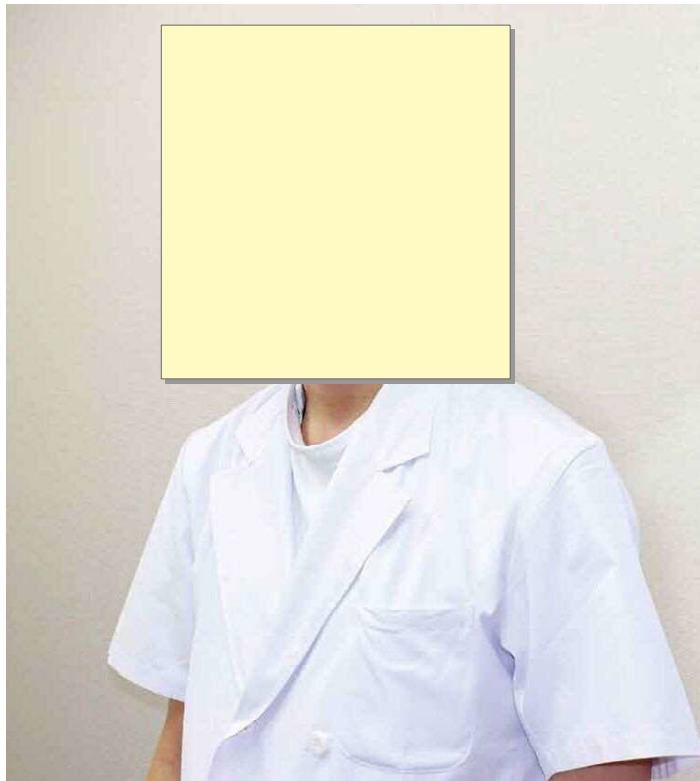
NO. 88

公益財団法人東京都保健医療公社 荏原病院

〒145-0065 東京都大田区東雪谷4-5-10
電話 03-5734-8000

荏原病院

検索



為せば成る
為さねば成らぬ成事も
成らぬは人の為さぬなりけり

プロフィール

昭和大学卒業
昭和大学病院
船橋市立医療センター
虎の門病院
琉球大学病院
昭和大学横浜市北部病院
昭和大学藤が丘病院
荏原病院

資格等

日本脳神経外科学会脳神経外科専門医・指導医
日本脳神経血管内治療学会専門医
身体障害者福祉法第15条指定医
難病医療費助成制度における指定医
臨床研修指導医(厚生労働省)
医学博士

脳神経外科 部長 ^{まつもと}松本 ^{ひろあき}浩明

ルーツについて

船橋時代(医師1年目)のことです。約2年間Drカーに同乗し武者修行をしました。時には心停止の方に失敗は許されない過酷な現場で1手技ごとの正確性を磨き、見聞を広めました。中でも自分の中で変化が起きたのが外来で経験した「診断がついているのに治療できなかった」時です。明らかな脳底動脈閉塞にも関わらず、自分は開頭術経験しかなく、治療できない。その苦い経験から、出来ない環境を嘆かずに、自分自身で道を切り開いていくことの大切さを学び、「血管内治療」も「開頭術」もやれるところまでやろうと志しました。

専門分野について聞かせてください

脳血管内治療です。苦い経験から人に任せてはダメだと一念発起し、自分が後悔しないために日々研鑽を積んでおります。幸いにも、虎の門で松丸祐二先生、琉球で兵頭明夫先生、藤が丘で寺田友昭先生から指導を受ける機会に恵まれました。

脳神経外科医として心がけていることは

病気の特長上、中枢神経を扱っているため、「早期診断・早期治療」です。初診日にできる限りの検査を行います。タイミングにもよりますが、なるべく少ない来院回数で結果説明できるよう心掛け、治療のゴールデンタイムを逃さないようにしております。自分自身も含め患者さんやご家族が「あの時、やっておけばよかった」と後悔しないように、その瞬間での最善の治療を選択し、提供して参ります。

連携医の先生方へのメッセージ

先生方とは、直通電話も含めて、直接声が聴けるようなコミュニケーションを図りたいです。要望や期待に応えられるよう日々研鑽を積んで参ります。脳神経疾患の治療だけに留まらず、その後の予防にもつなげていけるように連携を図りたいと考えております。ご不明な点がございましたら、ご遠慮なくご連絡ください。

— 総合脳卒中センターを運営し、
24時間365日 急性期脳卒中患者を受入します —

診療内容

運動麻痺、歩行障害、呂律障害
脳動脈瘤、脳内出血、脳梗塞、脳動静奇形、
硬膜動静脈瘻、脳腫瘍等
開頭術、脳血管内手術

特 色

- ・未破裂脳動脈瘤に対するクリッピング術やコイルリング術、頸動脈狭窄症に対する内膜剥離術やステント留置術を、手術治療とカテーテル治療の両方の面を検討し、治療を受けられる立場に立った最良の治療を提供します。
- ・良性・悪性脳腫瘍に対する開頭腫瘍摘出術、顔面痙攣・三叉神経痛に対する微小血管減圧術も適応があれば手術治療を検討し、運動誘発電位 (MEP) ・体性感覚誘発電位 (SEP) ・聴性脳幹反応 (ABR) 等の術中神経モニタリングを行い、ナビゲーションやエコー、蛍光血管撮影 (ICG)、近赤外線脳酸素モニター (NIRS) 等を用いて、安全で確実な手術を心掛けています。
- ・慢性脳主幹動脈閉塞・狭窄や、もやもや病に対する血行再建術 (バイパス術) は、脳血流検査で脳循環予備能を評価し、脳梗塞のリスクが高いと判断した症例にはバイパス術を行っています。

連携医の先生方へ

患者さんの病状に合わせ、先生方と同じ方向性をもって集約的に治療を行って行きたいと考えています。

連携を図り、個々の患者様に合った治療を提供していきたいと考えています。

画像検査など、患者様の定期的なフォロー UP 体制を強化し、結果の共有を図りたいと考えています。

脳神経外科のプロフェッショナル

脳神経外科に受診した2019年の患者数は外来延べ4,380名、入院399名にのぼりこれに加えて142件の手術を行っている。これを支えているのが松本医師の他、3名の脳神経外科医である。

にしやま
西山

あきら
徹
脳神経外科指導医・専門医
脳血管内治療専門医

くぼ みなこ
久保美奈子
脳神経外科専門医

ひがしぞの かずや
東園 和也

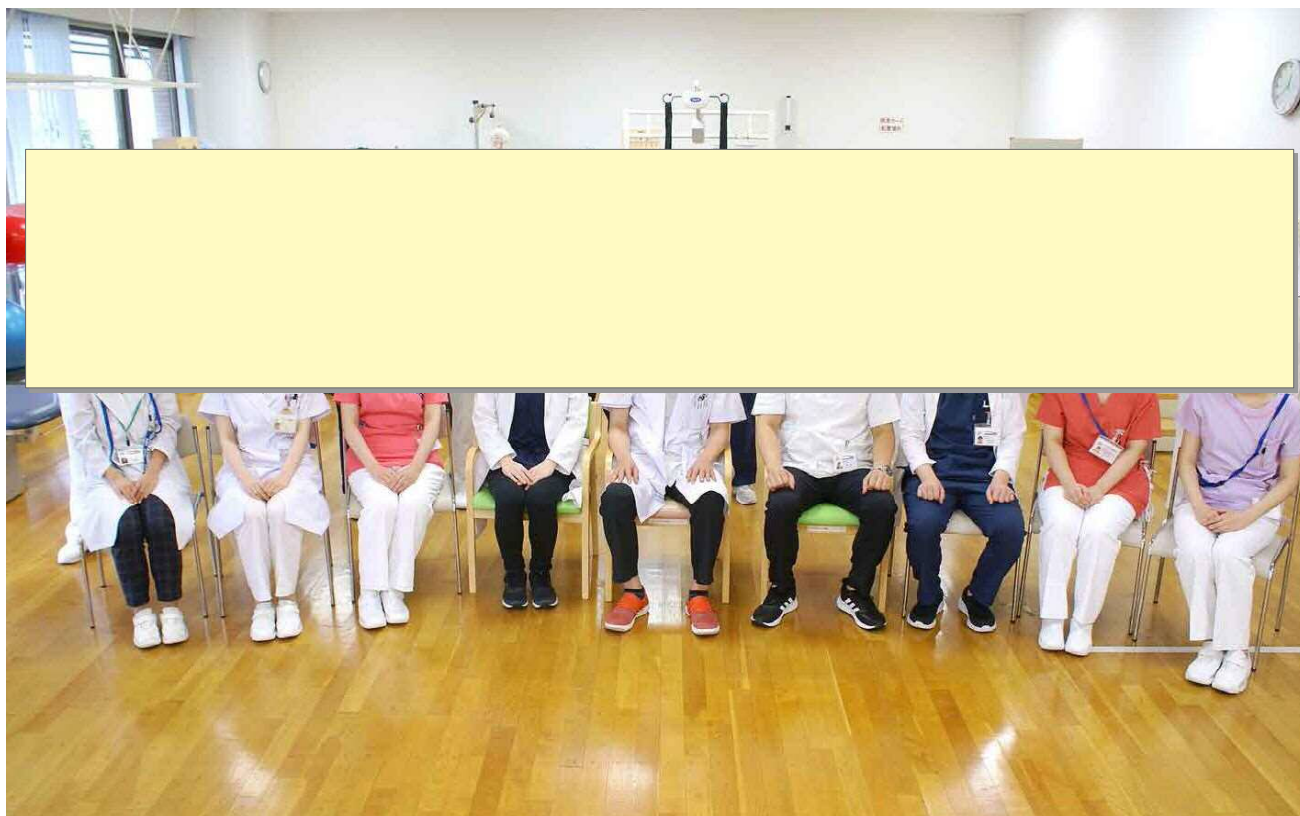
総合脳卒中センターについて

SUを中心に各診療部門と連携をとりながらチーム医療で患者さんの診療にあたっております。城南地域における脳卒中診療を中心とした応需施設として24時間、365日常に対応することを使命と考えております。軽症から重症まで脳卒中は全身疾患であると考え、早期診断、早期治療、早期リハビリテーション介入を心がけています。

ご紹介ポイント

- メリット1 医師直通電話 **03-5734-7100** 医療機関専用
- メリット2 幅広い年齢に対応
- メリット3 来院1時間以内のt-PA投与開始可
- メリット4 t-PA投与適応外者への血栓回収療法可
(カテーテルを用いて、90分以内に血管の再開通可)
- メリット5 臨床心理士による早期介入

一生懸命、治療に当たらせていただきます。



連携医療機関のご紹介

等々力脳神経外科

院長 やつづか 八塚 ひとし 如 先生

【脳神経外科、循環器科、神経内科】

〒158-0082 世田谷区等々力4-9-3 プラントール尾山台101
電話：03-6432-2332 FAX：03-6432-2333
診療時間 9:00～12:30/14:00～17:30
(休診日：火曜日、土曜午後、日曜、祝日)
最寄駅：東急大井町線 尾山台駅下車徒歩2分

診察の際に心がけていること

神経内科指導医の訓えである「丁寧に診察すること」を心がけています。特に問診を重要視しており、様々な客観的所見から上位医療機関に相談するか否かを決定するようにしています。

専門分野について聞かせてください

上位医療機関を退職し多摩地区の医療モールで開業して、H25年に等々力に移転したので、最新トレンドからは遅れてはいますが、脳卒中や頭部外傷のケアを中心に診療しています。

地域連携への取り組みに関して

諸般の事情から地区の医師会には入会しておらず、医師会との連携は出来ていませんが周辺の医療機関と

はCT検査を用いてご相談に乗れるよう努力しています。また、小児の頭部外傷症例は、診察日の夜に親御さんと必ず連絡を取ることのでかかりつけ医の役割を果たしております。

当院に対する印象

脳外医師直通電話は利便性があり、とても重宝しています。脳疾患の最終診断にはMRIが欠かせませんが、検査する間がない場合に簡単に相談できることは大変心強く思っております。

区はまたぎますが、荏原の脳外は「心の距離が近く」当院や患者さんにとって欠かせない存在であると考えております。

新規開業医療機関のご紹介 (2020年5月1日開業)

あらい内科・脳神経クリニック

院長 あらい 新井 だいすけ 大輔 先生

【内科・脳神経内科】

〒144-0033 大田区東糀谷1-14-15 1F
電話：03-5736-1091 FAX：03-5736-1092
診療時間 9:00～12:00/14:00～17:00
(休診日：水曜日AM、土曜午後、日曜、祝日)
最寄駅：京急空港線 大鳥居駅下車徒歩8分
南糀谷バス停徒歩2分

診察の際に心がけていること

初診の患者さんは、先入観なく対応しております。特に脳神経内科医は診察や問診から診断をつけていくことが多く、ドアの開け方、椅子の座り方などの一挙手一投足の観察を重要視しています。そのため、傾聴し、「患者さんが自ら話してくれる」コミュニケーションを図れるよう心がけております。

専門分野について聞かせてください

①パーキンソン病②認知症③顔面痙攣に対するボトックス治療④脳卒中のフォローUPです。

特にボトックス治療は「痙攣の改善」だけで終了せず顔面の左右差を意識し、顔のゆがみを少なくできるよ

う試行し、女性の方から大変好評を得ております。

地域連携への取り組みに関して

患者さんの「病院に継続してかかっていたら安心」という考え方を少しでも和らげられるよう努めます。地域のかかりつけ医として病院の先生方からバトンをしっかり引き継ぐよう努めます。

最後にひとこと

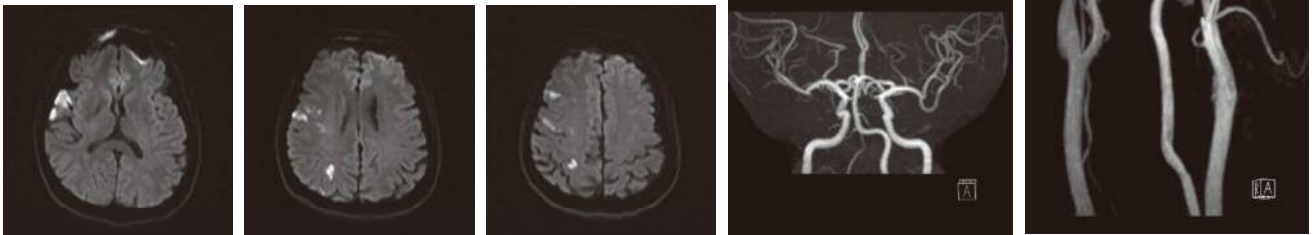
特定行政書士の資格もございまして、独居の方などで割と手間のかかってしまうことが多い、「行政や病院」に申請する書類などの代理申請手続きを患者サービスの一環として取り組んでおります。

症例提示（等々力脳神経外科 八塚先生からのご紹介）

56歳 男性

呂律障害、左手のしびれ、発熱を主訴に等々力脳神経外科を受診されました。既往歴には生活習慣病等はありませんでした。来院後、Barre's sign等の麻痺様所見はなく、頭部CTでは異常所見が指摘できず、FACE2AD scoreは2点でしたが、症状の改善なく、脳卒中が疑しいとのことで当科の直通電話に連絡いただき、受診となりました。当院来院時も症状の変化はありませんでしたが、継続しているため、MRIを行いました。右大脳に散在性でやや所見の大きい脳梗塞 (Figure1) と診断し、緊急に入院加療となりました。熱発からCOVID19に注意しながら、脳梗塞の原因精査のため、心エコー、頸動脈エコー、ホルター心電図、ABI等を施行し、心原性脳梗塞と診断しました。再発予防にはDOACの投与を選択し、同時にリハビリテーションを行いました。看護師、PT、OT、ST、栄養士、薬剤師、臨床心理士、MSW等多職種でカンファレンスを行い、DOACの用量調整と降圧剤の内服、高血圧に対する栄養指導、リハビリの達成度、認知機能から復職可能と判断し、自宅退院としました。現在は等々力脳神経外科にて加療を継続していただいています。

(Figure 1)



歯科通信

はせがわ しろう
歯科口腔外科 部長 長谷川 士朗

<痛い時のサイン>

いつも連携だよりを読んでいただいている歯科の先生よりコメントをいただきました。「他院では『痛いときには手を挙げて』とよく言われるようだが、この様なことを言うてはいけない、麻酔を完全に効かせて行うべきだと思います」

痛いときには手を挙げて下さい、というアナウンスは確かによく聞かれます。歯科治療時は口が塞がっているので、このようなサインで遠慮なく伝えていただく、という配慮と思われそうですが、痛くても手を挙げられず我慢していらっしゃるのが現実ではないでしょうか。患者さんが一番ストレスを感じるのが、麻酔が効かずに治療をされることだそうです。さらに、歯科治療時の偶発症が起こるタイミングで一番多いのは局所麻酔の時です。治療時の疼痛有無は歯医者者を品定めする最も分かりやすい基準ですの

で、歯科医側も痛みを与えないことを第一に考えるのですが、虫歯の急性疼痛などで通常の局所麻酔が効きづらいことが時々あります。患者さんはもちろんですが、いろいろな手段を駆使しても除痛できない時は歯医者側も辛いです。あそこの歯医者さんは痛いからダメ、と短絡的に判断されないために麻酔を確実に効かせるスキルを身につけ、患者さんに痛いと言われても「効かないはずはないのに・・・」と思わずに「そうですか、すみません」と心の中で謙虚に、気持ちに余裕を持って対応したいものです。そして最近は拡大鏡を用いる先生も多いと思いますので、患者さんの痛そうなサインを見逃さないように、アシスタントの方の気配り・目配りも大切と思われます。

「連携の会」「講座・講習会」について

CPC (Clinico-Pathological Conference) 開催のご案内

日 時	内 容	発 表 者	場 所
11月18日(水) 18時～	「脊椎転移による両下肢麻痺が初発症状である小細胞肺癌の一例」	荏原病院 内科(呼吸器) 山本 成則	荏原病院2階 第1・2会議室

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から延期する場合がございます。

新任医師のご紹介

- ① [卒業大学] 年次・出身医局 ② 専門・研究分野等 ③ 資格等 ④ 趣味・特技
⑤ 地域医療機関の皆様へ一言

内科(緩和ケア) 医長

しおいり さだあき
塩入 貞明 採用日 10月1日

- ①【自治医科大学】1993年・東京都立府中病院シニア
- ②包括的がん医療(緩和ケア・在宅ホスピス)
- ③日本外科学会 外科専門医、日本がん治療認定機構 がん治療認定医、日本プライマリ・ケア連合学会認定 プライマリ・ケア認定医・指導医、日本緩和医療学会 緩和医療認定医・研修指導者、日本乳がん検診制度管理中央機構検診・マンモグラフィ読影認定医師
- ④将棋、読書
- ⑤がん・非がん問わず、緩和ケア医として地域の先生方と関わりを持っていきたいと考えております。ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

内科(消化器) 医員

のぐち としひろ
野口 敏宏 採用日 10月1日

- ①【昭和大学】2017年・昭和大学消化器内科
- ②消化器内科一般
- ③ー
- ④読書
- ⑤円滑な連携が出来るように努力します。

小児科 医員

おいかわ こうすけ
及川 洸輔 採用日 10月1日

- ①【昭和大学】2016年・昭和大学小児科
- ②小児科一般・新生児
- ③日本ACLS協会 PALSプロバイダー、日本周産期・新生児医学会 NCPRインストラクター(専門コース)、医学博士
- ④釣り・ドライブ
- ⑤思いやりの精神で患者さんと向き合いたく思います。

産婦人科 医員

しもかわ たかし
下川 貴志 採用日 10月1日

- ①【昭和大学】2018年・昭和大学産婦人科
- ②産婦人科一般
- ③日本周産期・新生児医学会 NCPRインストラクター(専門コース)
- ④テニス・映画鑑賞
- ⑤1つ1つ一生懸命に取り組んでいきます。よろしくお願いたします。

整形外科 常勤的非常勤

こが こうき
古閑 恒輝 採用日 10月1日

- ①【日本医科大学】2018年・昭和大学整形外科
- ②整形外科一般
- ③日本医師会認定健康スポーツ医
- ④サッカー
- ⑤日々精進してまいります。

リハビリテーション科 常勤的非常勤

えんどう りょう
遠藤 遼 採用日 10月1日

- ①【東京大学】2017年・東京大学リハビリテーション科
- ②リハビリテーション科一般
- ③日本医師会認定産業医
- ④音楽鑑賞・お笑い
- ⑤ポトックスや回復期リハなど経験を積みたいと思います。

人事異動	採用	10月1日	内科(緩和ケア) 医長	しおいり さだあき 塩入 貞明	小児科 医員	おいかわ こうすけ 及川 洸輔	整形外科 常勤的非常勤	こが こうき 古閑 恒輝
			内科(消化器) 医員	のぐち としひろ 野口 敏宏	産婦人科 医員	しもかわ たかし 下川 貴志	リハビリテーション科 常勤的非常勤	えんどう りょう 遠藤 遼
退職	退職	9月30日	内科(呼吸器) 医長	おくだ けんたろう 奥田 健太郎	小児科 医員	ひのくま のどか 日隈 のどか	整形外科 常勤的非常勤	うすい りょうじ 臼井 亮二
			内科(消化器) 医員	なかやま あきひろ 中山 顕皓	産婦人科 医員	しばの 芳彰 柴野 芳彰	リハビリテーション科 常勤的非常勤	くろがわ そうたろう 黒川 聡太郎

○予約専用……………03-5734-5489 ▶月～金／9:00～19:00(翌日分の予約は17時まで)
土／9:00～12:00(翌週月曜日の予約は12時まで)

※お急ぎの場合は連携室にご連絡下さい



○救急診療……………03-5734-8000 ▶「救急室(又は〇〇科 救急当番医)へ」

○脳神経外科医師直通……………03-5734-7100

○放射線受付……………03-5734-7062 ▶月～金／8:30～17:15 土／8:30～12:30

○地域医療連携室 ー医療連携に関することは何でもお気軽にご相談ください。ー
ダイヤルイン……………03-5734-7027 ▶月～金／8:30～17:30 土／8:30～12:30
F A X……………03-5734-7018

○認知症疾患医療センター

ダイヤルイン……………03-5734-7028 ▶月～金／9:00～17:00